

平成25年3月19日  
京福電気鉄道株式会社  
京阪電気鉄道株式会社

**この春、嵯峨嵐山の玄関口 嵐電「嵐山駅」が新しく生まれ変わります！**

～嵯峨嵐山地域におけるまちのランドマーク・拠点としての機能を強化～

○駅の改札口を撤去して回遊性を強化、「駅」全体が「まち」の一部に

○今春から今夏にかけて、新テナントやステーションサービスを誘致、さらなる賑わいを創出

天龍寺・金閣寺・龍安寺・御室仁和寺の4つの世界文化遺産を沿線に有しながら、京都・四条大宮と嵯峨嵐山を結び、京阪グループの京都における交通ネットワークの一翼を担っている「嵐電」を経営する京福電気鉄道株式会社（本社：京都市中京区、社長：西田寛）では、同社嵐山駅ビルおよび各施設の改修工事を実施してきましたが、この3月15日（金）、嵐山駅（ホーム、駅窓口などの駅施設）の整備が完了、お客さまにご利用いただける運びとなっておりますので、ご案内いたします。

これは、より一層の安全性やサービスの向上はもちろん、同駅内の回遊性を強化することで、誰もが自由に集い、くつろいでいただける、まちのランドマーク・拠点としての機能のさらなる強化を目指すものです。「駅」全体を嵯峨嵐山エリアの「まち」の一部として位置付け、「安全で、お客さまが使いやすい駅づくり」を目指しました。

改札口の撤去やホームの改修工事、一部既存テナントのリニューアルなどは3月15日（金）に完了いたしました。今春から今夏にかけて、新テナントや新たなステーションサービスを充実させていきます。また駅構内にはベンチや遊歩道、嵐山を象徴するオブジェなどを配置していくことで、嵯峨嵐山を彩るランドマークとして小さな「まち」を誕生させ、駅のさらなる賑わいを創出、嵯峨嵐山方面への旅客誘致を一層強化していく方針です。

京阪グループでは、多数の企業が京都を拠点に活動しており、京都の街とともに発展してきました。京阪線の沿線である「祇園・東山」や叡山電鉄が運行する「洛北」エリアだけではなく、グループ全体で今後さらなる相乗効果を創出していくため、京都駅前におけるホテル事業や嵐山をはじめとする京福電鉄（嵐電）沿線での認知度向上が必要だと考えております。

今後、観光による集客、地域と連携したまちづくりを軸に、さらに「京都といえば京阪」と言われる地位の確立を目指し、京都における事業活動を強化していく方針です。

嵐電・嵐山駅のリニューアルに関する詳細は別紙のとおりです。

(別紙)

## 1. 駅施設の改修

### (1) 概要

より一層の安全性とサービス向上を目指し、「嵐山駅」の駅施設を全面的に改修、嵯峨嵐山エリアの玄関口としてふさわしい駅にリニューアルしました。嵐山のまちと嵐電を仕切っていた改札口を撤去し、嵐山駅をどなたでも自由に行き来ができ、どこからでもお入りいただける、回遊性を強化した「電停のあるまち」ととらえ、嵯峨嵐山の地域とともに、また、『沿線や近隣の皆様とともに歩いていく』という、嵐電の基本姿勢を表現いたしました。

### (2) 内容

#### ・改札口の撤去

駅の回遊性強化のため、改札口を撤去。

#### ・ホーム・上屋の整備

ホームのかさ上げを行い、電車との段差を緩和するとともに、降雨時など、お客さまが濡れないよう、ホーム上屋の新設・延長を実施。また、ホームの照明には、全てLEDの灯器を使用し環境に配慮。

#### ・高機能券売機の導入

嵐電初の、「高額紙幣対応」、「タッチパネル式」、「企画乗車券発売機能」、「多言語（8ヶ国語）対応」を備えた券売機の導入。

#### ・ホーム内案内表示の改善

42インチ液晶ディスプレイを中央ホーム頭上に設置し、よりタイムリーでわかりやすい情報をお客さまへご提供。

#### ・駅サービス機能の向上

従来の駅務室とインフォメーションコーナーを統合、より充実した駅サービスを実現。

#### ・駅トイレの全面改修

ホームとコンコースに分断されていたトイレをコンコースに集約、美装とブース拡充。

### (3) 竣工日

平成25年3月15日（金）



▲改札口を撤去し、回遊性を向上



▲ホーム・上屋を整備

## 2. 商業ゾーンのリニューアル

### (1) 概要

増床や商品構成の再構築などにより既存テナントのさらなる強化を図るとともに、ホームの南北など新たなゾーンには季節感のある和のテイクアウトや嵐山オリジナルのコスメショップなどを新たに導入する予定で、さらなる賑わいの創出を図り、女性向けのフィッティングスペース、宅配便サービスなど、旅のお客様に不可欠なサービスも拡充してまいります。

### (2) 内容（次ページ「嵐山駅構内図」参照）

#### ①既存テナントのさらなる強化

- ・井筒八ッ橋本舗嵐山駅店（和菓子の販売）…店舗の建替・増床
- ・ARINCO嵐山店（洋菓子の販売）…店舗リニューアル、オペレーションやメニューの再構築
- ・くろちく嵐山店（和雑貨の販売）…店舗の増床

#### ②新規テナントの導入（北側商業ゾーン）

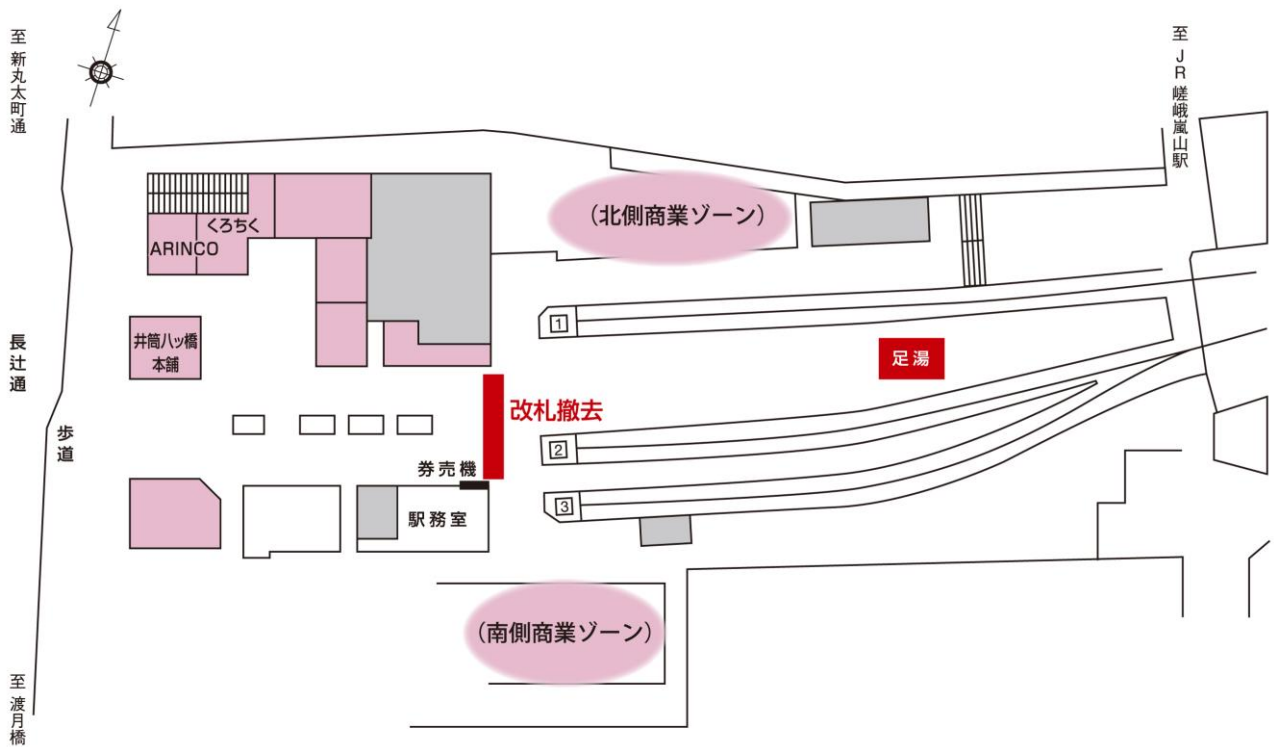
- ・笹屋伊織嵐山店（仮称）…季節感のある和菓子とドリンクの食物販・テイクアウト新業態
- ・嵐山桃肌こすめ（仮称）…「桃」の素材と香りをテーマに、京都・嵐山から発信する「新しいナチュラル和コスメ」ショップ
- ・ヤマト運輸(株)宅急便ショップ…手荷物一時預かりやお買い上げ商品のご自宅配送、市内宿泊先への手荷物の当日配送などの機能を付加、快適な旅や観光をサポート

### (3) スケジュール

平成25年3月15日（金）	くろちく嵐山店リニューアルオープン
平成25年3月23日（土）	ARINCO嵐山店リニューアルオープン
平成25年春～夏	その他店舗について順次オープン予定

## 3. 今後の整備方針

商業ゾーンのリニューアルに合わせて、周辺にベンチや遊歩道、嵐山を象徴するオブジェなどを配置していくことで、嵯峨嵐山を彩るランドマークとして「駅」から「まち」へ生まれ変わっていく予定です。



▲嵐山駅構内図

以上

本件に関するお問い合わせ

京福電気鉄道株式会社 事業開発推進室  
☎ 075-841-9386

京福電気鉄道株式会社 事業本部鉄道部  
☎ 075-801-5328

京阪電気鉄道株式会社 経営統括室 広報宣伝担当 (広報)  
☎ 06-6945-4585